

会 議 録（1月）

令和2年1月21日（火）
五ヶ瀬町役場第2会議室

- 1 開 会（17時28分）
- 2 教育長あいさつ
- 3 会議録署名委員の指名について（松崎 要二 委員）
- 4 報 告
 - （1）町史編さんにおける進捗状況等について
 - （2）第6次五ヶ瀬町総合計画のための町民アンケート結果について
- 5 協 議
 - （1）五ヶ瀬町町立学校における働き方改革推進プランについて
- 6 その他
 - （1）宮崎県市町村対抗駅伝競走大会の結果について
 - （2）食と農壁新聞コンクール表彰結果について
 - （3）町民駅伝競走大会・小学校ロードレース大会について
 - （4）台湾交流事業について
- 7 事業及び工事実施について
- 8 連絡事項等
 - （1）教育委員会の行事予定（1～2月）について
 - （2）次回の委員会の日程について
1月21日（火）17時30分から
- 9 閉 会（18時43分）

会議録 17時28分開会

教育長 あいさつ

議事録署名委員 松崎 要二 委員

Q…Question (質問) A…Answer (回答)
O…Opinion (意見) E…Explanation (説明)

【4 報告】

(1) 町史編さんにおける進捗状況等について

資料に基づき、教育次長が説明

E 1 教育委員会では、町史編さんに取り組んでおり、平成30年6月に(株)ぎょうせいと委託業務を締結し、委託期間は、平成30年6月19日から令和4年3月31日までとなる。平成30年8月から教育委員会の取組は、必要となる資料リストの作成、ぎょうせいにおいては、ネットで公開されている各種計画・統計データ等の資料を収集している。平成31年3月から教育委員会は、資料収集リストに基づき各課へ資料収集・提出の依頼を行った。また、平成30年12月から、現町史の査読を町史編集委員(町文化財保存調査委員)に依頼し、平成31年3月まで終了している。教育委員会では、平成31年4月から各課から提出された資料の収集の整理を行い、平成31年12月に収集した資料をぎょうせいに引渡を行った。

今後の取組については、令和元年12月から令和3年11月まで収集した資料の分析、不足する資料の収集、収集した資料を基に草稿を作成し、その草稿を各課が確認し、原稿作成、原稿の更生、原稿の念校を行い、令和4年3月に五ヶ瀬町史続編の納入となる。資料に工程表を付けているので併せて確認をお願いしたい。

Q 1 編さん委員は何人なのか。

A 1 5名。

E 2 今、編さん委員に行ってもらったのは、査読という作業で、昭和54年に発行された町史について見直しを行ってもらい、何が必要なのかを含めたレポートを出してもらった。

Q 2 職員1人で担当していることで大変ではないのか。

A 2 担当1人にこの業務をさせる訳にはいかない。ましてや担当は、この業務だけをやっている訳ではなく、町史編さんが出来ても他の業務が出来ないはいけないので、そうならないようフォローをしていかなければならない。

(2) 第6次五ヶ瀬町総合計画のための町民アンケート結果について

資料に基づき、教育次長が説明

E 3 資料は2つあり、高校生以上の一般アンケート結果と中学生のアンケート結果となる。令和3年4月から令和12年度までの町総合計画を作成するために町民アンケートを実施し、その結果であり、内容については抜粋したものとなる。

資料の2ページは、まちの暮らしやすさについては、どちらかといえ

ば住みよいと回答した方の理由で、上位には、自然環境が良い等あるが、教育委員会に関わるものとして、子育て環境が良いが6.1%、教育の体制が整っているが2.1%という結果となっている。次の頁には、その理由を全体と地区別で分けており、地区によって順位が違うものもある。

次に、どちらかといえば住みにくいと回答した理由として、余暇を楽しむ場所が充実していないが9.1%、通勤・通学の不便さが4.5%となっており、同様に地区別で表している。

次に、生活をする上で、地域内の各種団体が行う活動・事業について、重要と思うものをお答えくださいという問いに対して、登下校の見守りなど子どもの安全を支える活動については14.5%、地域の伝統文化・伝承芸能の継承については13.2%となっており、同様に地区別で表している。

次に、町で生活する上で地域内の各種団体が行う活動・事業についての満足度については、登下校の見守りなど子どもの安全を支える活動は、満足・やや満足しているが約62%という結果となっており、教育・地域コミュニティについても資料を確認していただきたい。

次に、町で生活する上で不安に感じていること、困っていることは何ですかについては、地域役員・担い手がないことが21.8%、進学や就職に関するものが14.1%、子育てに関するものが6.8%となっている。

次に、五ヶ瀬町の施策の満足度については、子育て支援の充実は満足・やや満足が約39%、小中学校教育の充実・教育環境の整備は、満足・やや満足が約52%となっており、その他の項目はご確認していただきたい。次の頁からは小学校区別で表している。

次に、重要度ということで、子育て支援の充実は、きわめて重要・重要を合わせて約61%、小中学校教育の充実・教育環境の整備は、きわめて重要・重要を合わせて約63%、生涯学習活動・社会教育活動の推進は、きわめて重要・重要を合わせて約55%となっている。

次に、満足度と重要度を表した分布図となり、子育て支援の充実では、充実度は高く満足度は平均的である。小中学校教育の充実・教育環境の整備は、重要度・満足度も高い位置にあり、図書館の充実は、重要度・満足度とも低い位置となっている。また、この表を年代別・小学校区別で表している。

次に、まちづくりの参加等について、参加したいと思われるものは何ですかの問いに、伝統文化芸能保存活動は13.7%、スポーツ少年団や青少年健全育成活動が7.2%の人たちが参加したいという結果となっている。最後は、まちづくりについての自由意見が出されている。

Q 3 このアンケートが出たのはいつなのか。

A 3 11月の終わりである。

Q 4 このアンケート結果等については、いつ出されるのか。

A 4 今、町の座談会が行われており、そこで説明をされている。また、中学生アンケートも五ヶ瀬中等教育学校生徒と五ヶ瀬中学校生徒の回答が一緒になっており、それを分けしてもらおうよう担当課へ話している。

O 1 満足度と重要度を表した分布図の矢印は、数値が下がったようでよくない。

E 4 分布表を見ていただくと、重要度が高い位置に、子育て支援の充実と小中学校教育の充実・教育環境の整備と生涯学習活動・社会教育活動の推進

が入っている。また、重要度が低く満足度が高い位置に入っている項目もあり、教育委員会に関する項目は、概ね満足していただいている結果となっている。但し、図書館の充実については、重要度はそこまで高くないが、やっぱり欲しいと気持ちが入っており、教育委員会の施策はこのあたりではないかと考える。

Q 5 これは会社へ委託して作成されたものなのか。

A 5 業者へ委託され、これを基に今後 10 年間の町総合計画を策定される。

E 5 次は、中学生の調査結果で、五ヶ瀬中等教育学校と五ヶ瀬中学校が一緒になったものとなるが、先ほど話したように担当課へ分けてもらうよう依頼をしている。

あなたは五ヶ瀬が好きですかとあり、どちらかといえば好きと回答した方の理由として、緑などの自然環境が豊かだから、地域の人や友だちと親しくしているから、おいしい食べ物が多くあり、食文化が豊かだから等が上位を占めている。また、どちらかといえば好きではないと回答した理由として、お店が少なく買い物が不便だから、交通の便が悪いから、緑などの自然環境が豊かだから等が上位を占めている。

次に、あなたは将来五ヶ瀬町に住みたいと思いますかとあり、住みたいとした理由、住みたくないとした理由がまとめられている。また、将来どのような職業につきたいかがまとめられている。

次に、あなたは五ヶ瀬町について自慢できるものは何ですかの問いは、美しい自然環境や豊富な森林資源、人柄がよい、地域のつながりが強い、犯罪が少なく治安の良さが上位を占めている。

最後に、あなたがもし五ヶ瀬町の町長だったらどのようなまちにしたいですかとあり、項目毎に意見が記載されている。

E 6 五ヶ瀬中等教育学校の意見も入っているが、教育委員会は、4つの小学校と中学校、保育所のために教育施策を行っている。生徒の環境は違っているので、アンケート結果は、しっかり分けてもらわないといけない。

E 7 区分けが出来たものを、また、提出する。

【5 協 議】

(1) 五ヶ瀬町町立学校における働き方改革推進プランについて

資料に基づき、指導主事が説明

E 8 国・県において、働き方改革が盛んに言われており、会議等にも出席しても働き方改革が話題に上る。国からも、それぞれ市町村において働き方改革推進プランをつくるよう通知があり、今回、「五ヶ瀬町立学校における働き方改革推進プラン」を作成した。ポイントは、国や県が出している働き方改革プランに準じて作成し、具体的には、月 70 時間を超える教職員数を 0 にするという目標を挙げているが、時間外を出来るだけ短くするというのももちろんであるが、本町の教職員には、やりがいと充実感をもって業務にあたってもらいたいとしている。

これまでも五ヶ瀬町では、学校閉庁日の設定、リフレッシュウィークの設定、教頭先生の業務を縮減するために提出物の縮減、在校時間の把握を学校で行う、効率的な研修の実施、共同学校事務室の導入など働き方改革に尽力してきたところである。来年度の 1 年間の取組として、これまでも取組を継続しながらプランのとおり実施していく。例えば、教職員が年休

を取りやすくする計画作成、在校時間の調査、メンタルヘルス対策などを進めていきたいと考えている。また、コミュニティースクール導入を進めていきたいと考えている。

今後、町立学校における働き方改革の推進を行っていかねばならなく、県も同様に進めているところだが、なかなか地域や町民の方への理解が進まないというところが課題である。このプランも町民の方々の理解の上で進めていきたいと思っており、この点について意見を願いたい。もう一点が、プランを読まれて、こういうところも取り入れた方がいいのではないかとあれば、是非意見を願いたい。

E 9 6 ページからは、県内一斉の取組があり、7 ページは学校のカギの開け閉めは、副校長・教頭のみがおこなうこととせず、全教職員等で協力するという事は、五ヶ瀬町でも行っている。

Q 6 学校へ訪問し思うのが、先生たちは休憩の時間はちゃんと取れているのだろうかということ。

A 6 時間的には 45 分間の休憩が設けられているが、実際は、昼休み時間に子供たちの宿題の丸付けだったり、子供たちと一緒に外で遊んだりしている教職員もいる。また、心配なのが働き方改革に従って、いつもより早い時間で帰宅した場合、もしかしたら地域の方に「今の先生は早く帰っている。」などの意見が出てくるのではないかとということ。

方針としては、先生方が家庭のこともしっかりでき、いい気持ちで学校へ出勤出来ることが目的であり狙いでもある。これを町民の方々に伝えていきたいと思っているところである。

E 10 そのあたりは教育委員会の仕事であり、また、PTA 会長から伝えてもらうことも考えられる。

O 2 子供にもしっかり伝えた方がいいのではないか、子供から保護者へ伝えることもあるので。

Q 7 部活動は、これからどうなるのか。

A 7 中体連での取り決めもあり、プランの中にも書いてあるとおり、活動時間及び休養日設定等に関する方針に基づいて行われているが、県内・全国でも部活動を担当されている先生方は、部活動の時間も勤務時間として取り扱っているのが厳しい状況がある。

E 11 「休みなさい。」とされても、なかなか休めない現状もあり、月当たり 35 時間を超えた分を、夏休みに取っていいと特例があるが、なかなか取れない実情もある。

Q 8 部活動の休みの設定はあるのか。

A 8 月の第 2 か第 3 の休日に設定されている。

E 12 町雇用の教職員を確保すること、三ヶ所小学校については、スクールサポートスタッフにより教職員の業務軽減を図っている。

【6 その他】

(1) 宮崎県市町村対抗駅伝競走大会の結果について

資料に基づき、教育次長が説明

E 13 1 月 13 日成人の日に、宮崎市において大会が行われ、興梠教育委員も選手として出場していただいた。五ヶ瀬町は例年どおり 2 チーム出場し、A チームは 5 位、B チームは 13 位、5 区の毛利選手は区間賞であった。ま

た、沢山の方々から応援をもらった。
(質疑) なし

(2) 食と農壁新聞コンクール表彰結果について
資料に基づき、教育次長が説明

E14 1月18日(日)に表彰式が行われ、郡内23作品の出品があり、鞍岡小学校の「パプリカ新聞」が五ヶ瀬町長賞を受賞した。
(質疑) なし

(3) 町民駅伝競走大会・小学校ロードレース大会について
資料に基づき、教育次長が説明

E15 2月16日に計画しており、例年どおり9時30分スタートし、午前中で終了する予定であり、コースも資料で確認をお願いしたい。荒天時は中止となる。併せて小学生ロードレース大会も行われる。
(質疑) なし

(4) 台湾交流事業について
資料に基づき、教育次長が説明

E16 昨年度、佐伯勝元基金を活用し台湾を訪問したことから、今度は、台湾のカ行国民小学校より、五ヶ瀬町を訪問したいと申し入れがあった。訪問日は、2月25～26日であり、25日には、役場での歓迎式を行い、小学校での交流、スキー場での雪遊び、農泊ということで計画している。また、25日には歓迎レセプションを雲の上のぶどうで計画しており、ぜひ、教育委員さん方の出席をお願いしたいと考えている。

翌26日は、三ヶ所小学校で交流した後、五ヶ瀬町を出発となる。

E17 姉妹校まではいかないが、これから互いに交流をしましょうと覚書をすることを計画している。
(質疑) なし

【7 事業及び工事实施について】

E18 なし

【8 連絡事項等】

(1) 教育委員会の行事予定(12～1月)について
資料に基づき、教育次長が説明
(質疑) なし

(2) 次回の委員会の日程について
2月20日(木)17時30分から
(質疑) なし

【9 閉会】 閉会時間 18時43分

教 育 長

会議録署名委員

会議録調整者